

■ 津高生きもの調査隊 馬屋上小学校周辺「セミのぬけがら調査」 --- 1 回目

◇ 2023年08月08日(日)・AM9:00~10:25 (採集:9:15~9:45の30 分間) : 気温:32.0℃ (AM9:45)

◇ 場所:岡山市北区富吉 「馬屋上小学校とその周辺」 ◇標高:155.3m ◇天候:晴れ

◇ 作業者名:参加ご家族 5家族・スタッフ3名 計12名

◇講師・記録:山田 勝

◇ 採取したぬけがら:計3種確認

※前年確認数

種 名	岡山県内の分布			出現期 (岡山県)	合計個体数	オス数	メス数	全体の割合 (%)	備 考
	北部	中部	南部						
クマゼミ	-	+	○	7月中旬~ 9月中旬					
ヒメハルゼミ	+	-	-	6月下旬~ 8月上旬					
アブラゼミ	+	○	○	7月中旬~ 9月下旬	89 (○)	39 (○)	50 (○)	96.1%	(%)
ツクツクボウシ	○	○	○	7月下旬~ 10月上旬	3 (○)	3 (○)	- (○)	3.2%	(%)
ミンミンゼミ	○	○	+	7月中旬~ 10月上旬					
ニイニイゼミ	+	○	○	6月末~ 9月中旬	1 (○)	※性比の判断が困難		1.7%	(%)・殻に泥が付着 ※乾燥から身を守るためか
ヒグラシ	○	○	+	7月~ 9月上旬					・カナカナゼミ とも言う。
エゾハルゼミ	+	-	-	5月中旬~ 7月末					
ハルゼミ	+	○	○	4月下旬~ 6月末~					
コエゾゼミ	+	-	-	7月上旬~ 8月末					
アカエゾゼミ	+	-	-	7月中旬~ 9月中旬					
エゾゼミ	+	+	-	7月中旬~ 9月中旬					
チッチゼミ	+	+	+	7月中旬~ 10月下旬					・マツ林へ
総合計(個体)				3種	93 (○)	42 (○)	50 (○)	100%	

45% 55%

●クマゼミは地球温暖化に伴って、分布域を徐々に北へ拡げているが今回は、クマゼミの確認はなかった。

●クマゼミは奇数年に多く出現し、偶数年には少ないという言う周期説もあり興味深い。

●従来から身近なセミとして親しまれてきたアブラゼミは89個体(全体の96.1%)で、優占種であった。

●ツクツクボウシは3個体(いずれもオス)確認された。

●ニイニイゼミはわずか1個体のみ確認された(羽化殻には泥がついていて乾燥から身を守るとされている)。

◆ツクツクボウシの鳴き方---「オーシツクツク オーシツクツク」と繰り返すが、夏の終わりには、「シュクダイヤッタカ シュクダイヤッタカ ハヨセーヨ ハヨセーヨ」とも---

◇その他観察した生き物:オオカマキリ・サツマノミダマシ(クモ類)・ジョロウグモ・アシナガバチ(s.p)・ハグロトンボ・マユタテアカネ

■ 画像での記録



：馬屋上小学校 採取場所



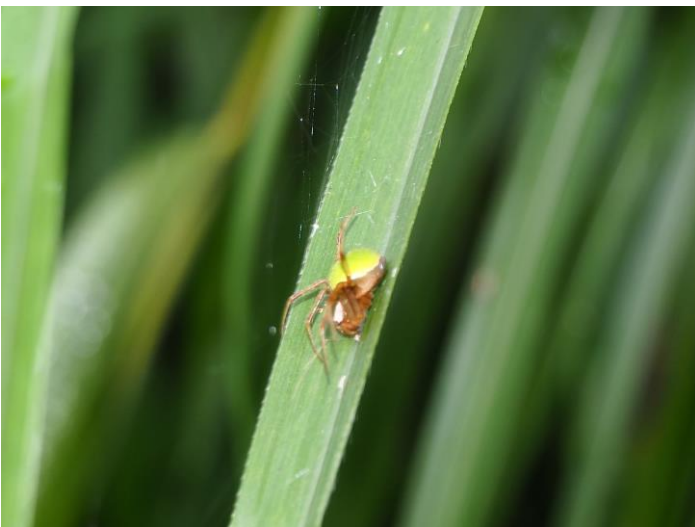
：左：クマゼミ（中肢の下に突起） 右：アブラゼミ（突起はな



：採取した羽化殻



：アブラゼミの羽化殻（ヤブミヨウガの花へ）



：サツマノミダマシ（クモ類）



：マユタテアカネ

以上

